

## 平成30年度 推薦入試資格について

## 1. 次の(ア)～(オ)に当てはまる実績があるか？

- ア) 文化活動(書道・図書・作文コンクール等での入賞、生徒会活動の実績)  
 イ) スポーツ活動(部活動や陸上競技大会での実績)  
 ウ) 社会活動(ボーイスカウトや子供会等での実績)  
 エ) ボランティア活動(継続的、積極的なボランティア活動の実績)  
 オ) 資格(英検準2級・数検準2級・漢検3級・空手・琉舞・珠算等の実績)

はい

いいえ

## 2. 無断欠席、早退、遅刻、授業のさぼりの欠課等がないか？

※病氣やけがの入院等(診断書あり)はのぞく。  
 \*

推薦入試を受けることは  
できません。

はい

いいえ

3. 生活態度は良好か？きまりは守っているか？  
(清掃、日直、給食当番はできているか？授業態度は良い  
(身なり、言葉づかいなどは良いか？)

はい

## 4. 受検しようとする高校へ行きたい理由がはっきりとしているか？その高校でやりたいこと、目的があるか？

いいえ

受検する学校や  
学科を考え直した  
ほうがいいでしょう

はい

## 5. 受検しようとする学科の勉強内容に興味・関心があるか？また、入学後、学習についていける学力があるか？

いいえ

はい

## 6. 担任や全職員に松島中学校の代表として認められるか？学校長に推薦されるのにふさわしいか？

はい

## 7. 合格内定後及び入学後も授業態度や生活面で模範となる約束ができるか？必ず合格した高校を卒業できるか？

はい

## 8. 校内推薦を受ける資格があると思われます。一般入試に向けても、学習面(学力)と生活面(当り前の実践)、その他必要なことをよく考えて準備しておきましょう。

「青竹11号」で、県の推薦基準と松島中学校内推薦基準をお知らせしました。そこで自分が推薦されるのにふさわしいかどうか、判断するチャートを作ってみました。1学期の評価も出て、3年生にとって推薦入試・受験はいよいよ身近な問題となってきました。チャートを使って自分を客観的に見つめ直してみよう。

1・2年生の皆さんは、推薦される人の条件がどういうものであるか知る機会にしてほしいとおもいます。気がつけば、あっという間に3年生！あの時こうすれば良かった、もっと早く知っていたら・・・とあとで後悔しないように情報を得ることはとても大切です。

「青竹」には、進路に関する情報をたくさん載せていきたいと思います。ぜひ、活用してください。

## みんなで考えよう



校内推薦基準の中に「他の生徒の模範となる生徒」という条件があります。ところで、「模範となる生徒」とはどのような生徒のことをいうのでしょうか？「頭がいい生徒？」「優しい生徒？」確かにそれも条件にはなると思いますが、それだけではないはずです。一言で言うと最低限「あたりまえのことが当たり前」にできる生徒」といえないでしょうか。

では、「あたり前のこと」とはどんなことでしょうか？

- ・授業を一生懸命うける。
- ・家庭学習を毎日きちんとやる。
- ・当番活動や係活動を最後まで責任をもってやる。
- ・清掃時間は時間いっぱいみんなと協力して最後までやる。
- ・学校の決まりをきちんと守る(みなり・時間のけじめなど)
- ・社会のきまり、マナーをしっかり守る
- ・あいさつがきちんとできますか？
- ・時、場所、場面をわきまえた行動ができますか？
- (例えば、人の話を聞くと、スカートなのにあぐらをかいていませんか。暑いからと言って下敷きなどでパタパタあおいでいませんか。靴はそろえて並べることができますか。)



他にも、「あたり前のこと」はたくさんあるはずです。今一度、学年や学級、家庭で話し合いを持ち考えてみましょう。

## あなたは「あたり前のことを、当たり前」にできる生徒」ですか？

